

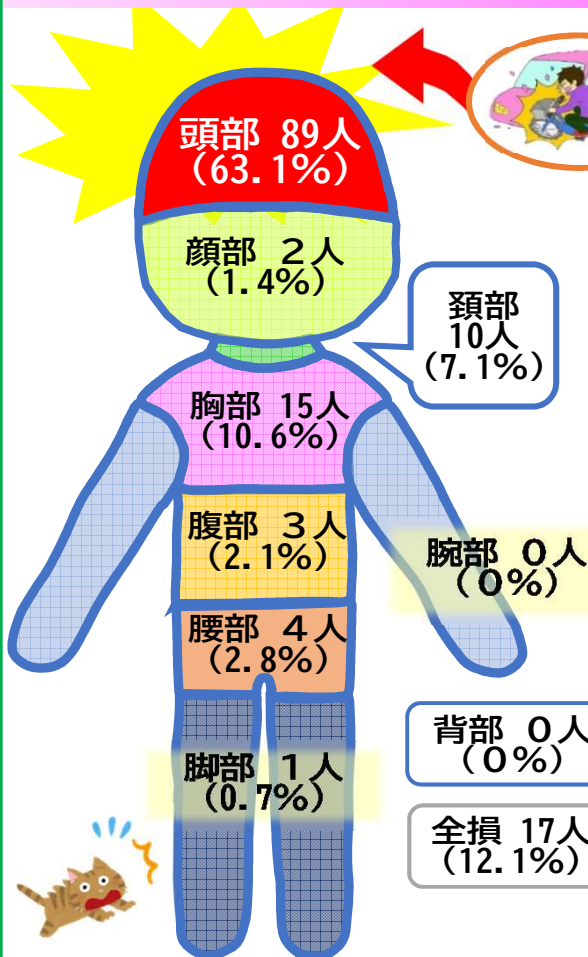
交通安全情報

令和7年3月20日

牧之原警察署

自転車は車の仲間

自転車事故死者の人身損傷部位 (過去10年・平成27年～令和6年・静岡県内)



※ 窒息・溺死等10人を除く ※ 全損 (致命傷が複数)



自転車事故死者の致命傷は頭部が約6割！

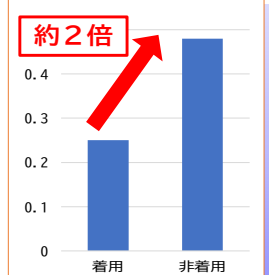
自転車は手軽な乗り物ですが、過去の事故事例をみると、「頭部」のケガが致命傷になったケースが最多です。

頭部を守るため、「ヘルメット」をかぶりましょう。転倒した場合などに、頭部への衝撃を軽減する大きな効果があります。

自転車用ヘルメットを着用しないと致死率が約2倍

致死率が約2倍

自転車乗車中に事故に遭った場合、ヘルメットを着用していないと、着用していた場合と比べて致死率が約2倍になります。



自転車乗車中ヘルメット着用状況別の致死率
(過去10年・平成27年～令和6年・静岡県内)

令和7年2月末の人身事故件数				
(確定値)		死者数	負傷者数	高齢者事故
静岡県内	2,662 (-191)	16 (+5)	3,298 (-256)	1,042 (-93)
牧之原署	27 (-12)	1 (+1)	36 (-20)	13 (-5)
牧之原市	17 (-2)	1 (+1)	25 (-5)	8 (-2)
吉田町	10 (-10)	0 (±0)	11 (-15)	5 (-4)

() 内の数値は前年の数値です。

自転車事故防止3つの柱 +One



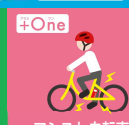
1の柱
交差点では、
周りに気をつけよう！



2の柱
一時停止場所では、
しっかり停まろう！



3の柱
急がず、
ゆっくり走ろう！



+One
アシスト自転車の
特性(加速・車重)
を理解しよう！